

ジェネリック医薬品を利用しましょう！

ジェネリック医薬品(後発医薬品)は、特許期間が満了した新薬(先発医薬品)と同じ有効成分を使用し、品質、効き目が同等な医薬品です。味や形状を飲みやすく改良されているものもあります。国の基準、法律に基づいて製造・販売されており、安全に使っていただけます。新薬よりも開発費が少ない分、価格が抑えられるため、お薬代の節約にもつながります。



ジェネリック医薬品に変更するには？



医師や薬剤師にご相談ください。直接言いにくい場合は、“ジェネリック医薬品希望シール”を保険証やお薬手帳に貼って提示する方法もあります。養老町の国民健康保険に加入されている人は新しい保険証に同封していますので、ご活用ください。
※治療内容によっては、ジェネリック医薬品を利用できない場合があります。

☎ 住民環境課 ☎ 32-1104

里親を知る会(個別相談会)を開催します

県では、生みの親の事故や病気、離婚などにより家庭で暮らせなくなった子どもたちを児童福祉法に基づいて、親に代わって養育する里親を募集しています。

里親登録について関心がある人を対象とした個別相談会を開催しますので、参加を希望される場合は、西濃子ども相談センターにてご予約をお願いします。

日時 2月5日(土)、3月15日(火)
10時～14時まで(1世帯30分程度)

場所 西濃子ども相談センター

☎ 西濃子ども相談センター ☎ 78-4838
子ども課 ☎ 32-5078

水道管の凍結防止について

冬になると屋外の蛇口や水道管が凍ることによって水が出なくなったり、凍結による破裂・ひび割れなどによって修理の費用がかかることがあります。

次の点に注意し、水道管の凍結や破裂を防ぎましょう。

○凍結を防ぐには

屋外の露出している水道管(水道本管からメーターまでの取出管を含む)や蛇口に、保温材などを巻き付け、直接冷たい空気が当たらないようにしてください。

○凍って水が出ないときは

凍った部分をタオルなどで包み、その上からぬるま湯をかけてください。直接、熱湯をかけることで破裂することがあるので注意してください。

○破裂したときは

まず、止水せん(メーターボックス内)を閉め、養老町指定給水装置工事業者に修理を依頼してください。

☎ 水道課 ☎ 32-5082

■まほろば短歌会

町民文芸

(敬称略)

写真にてせせらぎ街道ひた走る全山もみじ青空のもと

古川奈津

花を見て居れば腹など立たぬと言ふ媼老いても明るきかわらず

大橋正典

ナナカマド色づき映える鏡池奥飛驒今は錦しゅう真盛り

村上やす子

早朝に「気をつけてね」と握手をし夫と軽トラ勇ましく出る

清水康子

たちまちに増えるコロナの患者数株価が上がり総理ゆく影よ

河村紀年

あんないい笑顔の翔平みんな好きすなおな二刀流やさしいなあー

竹田義秋